



稲垣市長から市民の皆さまへ

市長任期 2 期目スタート

このたびの市長選挙におきまして、引き続き2期目の市政運営を担わせていただくことになりました。大変光栄であると同時に身の引き締まる思いであり、改めてその責任の重さを痛感しております。

令和元年の市長就任以来1期4年間では、「元気・笑顔・希望のまちづくり」をスローガンに掲げ、新型コロナウイルス対策や子育て支援などの市政運営に取り組んでまいりました。市民の皆さまのご理解とご協力という大きな支えをいただきましたことに対しまして厚く御礼申し上げます。

2期目にあたりましては、引き続き「元気・笑顔・希望のまちづくり」そして、「日本一安心安全なまち刈谷+にぎわい」の実現のため、本年度からスタートした第8次刈谷市総合計画に基づき「若い世代や子育て世代への支援」や「にぎわいの創出」といった重点戦略を進めるほか、デジタル化の推進、未来技術を活用した持続可能なまちづくり、脱炭素社会の実現にも積極的に取り組み、将来都市像である「人が輝く 安心快適な産業文化都市」を目指してまいります。

人口減少・少子高齢化・物価高騰など自治体を取り巻く多くの課題はございますが、安心安全なまちづくりを推進し、全力で市政運営に取り組んでまいりますので、今後も市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げ、2期目を迎えるごあいさつといたします。

刈谷市長 稲垣 武

元気・笑顔・希望のまちづくり

【主な取り組み】

にぎわいと出かけやすさの向上

- ・刈谷駅の改修と周辺のにぎわいづくり
- ・公共交通機能の充実
- ・魅力あふれる公園づくり



教育と子育てしやすさの向上

- ・子育て支援の強化
- ・子育て環境の充実
- ・ICTを活用した教育



健康と暮らしやすさの向上

- ・福祉相談機能の強化
- ・予防医療の充実
- ・高齢者・障害者の外出支援
- ・市民活動の推進



日本一安心安全なまち刈谷+にぎわい

